

■(株)アサツディ・ケイ東北支社
支社長 菅井 浩一
〒980-0803
仙台市青葉区国分町2-14-18 定禅寺パークビル7F
TEL.022-266-1234 FAX.022-266-6273

■(株)アドコーポレーション
代表取締役社長 渡辺 信行
〒980-6023
仙台市青葉区中央4-6-1 住友生命仙台中央ビル23F
TEL.022-266-2801 FAX.022-266-2806

■(株)アドタイムズ
代表取締役社長 山家 一浩
〒980-0021
仙台市青葉区中央3-4-12 COI仙台中央ビル3F
TEL.022-266-8286 FAX.022-267-3256

■(株)アド・プランニングルーム
代表取締役社長 小野 正義
〒980-0811
仙台市青葉区一番町2-7-12 グリーンウッド仙台一番町ビル3F
TEL.022-214-2131 FAX.022-214-2132

■(株)河北アドセンター
代表取締役社長 森 健一
〒980-0022
仙台市青葉区五橋1-1-10 第二河北ビル
TEL.022-227-6641 FAX.022-227-6660

■(株)共同
代表取締役社長 丹野 きみ子
〒980-0014
仙台市青葉区本町2-15-15 吉祥乃ビル4F
TEL.022-221-1838 FAX.022-261-0141

■(株)広告社株式会社 仙台オフィス
オフィス長 藤巻 未央
〒980-0014
仙台市青葉区本町1-3-9 第六広瀬ビル5F
TEL.022-225-6851 FAX.022-225-6853

■(株)サトウプランニングオフィス
代表取締役社長 佐藤 元康
〒980-0812
仙台市青葉区片平1-1-6 ネオハイツ片平301号
TEL.022-223-7247 FAX.022-263-5881

■(株)サンライズ社 仙台支店
支店長 和田 英昭
〒980-0021
仙台市青葉区中央2-11-19 仙南ビル8F
TEL.022-261-6914 FAX.022-263-6073

■(株)JTBコミュニケーションズ東京本社東北営業局
局長 小島 正之
〒980-0021
仙台市青葉区中央4-10-3 住友生命ビル9F
TEL.022-222-1582 FAX.022-267-6212

■(株)ジェイアール東日本企画 仙台支店
常務取締役支店長 佐藤 俊一郎
〒980-8580
仙台市青葉区五橋1-1-1 JR仙台支社ビル3F
TEL.022-265-0581 FAX.022-265-0583

■(株)新東通信 東北支社
支社長 小澤 秀一
〒980-0014
仙台市青葉区本町1-2-20 仙台本町KDX仙台ビル2F
TEL.022-213-7291 FAX.022-213-7290

■(株)仙台博報堂
代表取締役社長 額野 晃
〒980-0811
仙台市青葉区一番町4-1-25 東二番丁スクエア12F
TEL.022-263-2211 FAX.022-265-7762

■(株)第一エージェンシー
代表取締役会長 石田 武彦
〒980-8411
仙台市青葉区本町1-10-21
TEL.022-222-7575 FAX.022-213-8085

■(株)第一広告社
代表取締役社長 古山 雅彦
〒980-0803
仙台市青葉区国分町1-6-9 マニユライフプレース仙台8F
TEL.022-214-3781 FAX.022-214-7556

■(株)大広 仙台支局
支局長 花田 敏洋
〒980-0811
仙台市青葉区一番町4-1-25 東二番丁スクエア12F
TEL.022-221-6401 FAX.022-224-3848

■(株)DGコミュニケーションズ仙台支社
支社長 筒井 毅
〒980-0014
仙台市青葉区本町2-15-1 ルナル仙台3F
TEL.022-262-0235 FAX.022-262-1864

■(株)電通東日本 東北営業本部 仙台支社
取締役本部長兼仙台支社長 衛藤 健治
〒980-0803
仙台市青葉区国分町3-6-1 仙台パークビル11F
TEL.022-225-6191 FAX.022-267-0875

■(株)東北日経広告社
代表取締役 石川 昭男
〒980-0014
仙台市青葉区本町2-18-19 三井生命仙台第二ビル3F
TEL.022-225-7674 FAX.022-225-7679

■(株)日新
代表取締役社長 畑山 弘志
〒980-0804
仙台市青葉区大町2-6-14 日新本社ビル
TEL.022-227-1261 FAX.022-227-1264

■(株)萬告社 仙台営業所
所長 佐々木 克之
〒980-0811
仙台市青葉区一番町1-1-31 山口ビル7F
TEL.022-222-2821 FAX.022-228-2820

■(株)東日本朝日広告社
代表取締役社長 川上 清一
〒980-0014
仙台市青葉区本町2-2-6 朝日新聞仙台ビル7F
TEL.022-263-0131 FAX.022-625-0728

■(株)東日本広告社
取締役社長 根反 秀樹
〒980-0022
仙台市青葉区五橋1-7-15 ビースビル五橋8F
TEL.022-267-6611 FAX.022-267-6610

■(株)プラスコミュニケーションズ
代表取締役 佐々木 宏幸
〒980-0811
仙台市青葉区一番町2丁目7-5 飯田ビル5F
TEL.022-726-4161 FAX.022-266-6515

■(株)毎日広告社仙台
代表取締役社長 中田 良平
〒980-0012
仙台市青葉区錦町1-5-1 毎日新聞ビル3F
TEL.022-265-4111 FAX.022-265-4113

■(株)ミスズ企画
代表取締役社長 佐々木 勝
〒980-0011
仙台市青葉区上杉2-1-14-302
TEL.022-263-3141 FAX.022-263-3146

■(株)宮城読売インフォメーションサービス
代表取締役社長 山田 恒雄
〒980-0025
仙台市宮城野区福田町南1-3-1
TEL.022-387-3300 FAX.022-387-3309

■(株)読売広告社 仙台支社
支社長 齊藤 繁
〒980-0811
仙台市青葉区一番町4-1-25 東二番丁スクエア12F
TEL.022-261-5959 FAX.022-263-6393

■(株)読売メディア・ミヤギ
代表取締役社長 吉川 由美
〒980-0804
仙台市青葉区大町1-1-6 第一青葉ビル7F
TEL.022-266-1562 FAX.022-226-1565

■(株)ライト・エージェンシー 仙台支社
執行役員仙台支社長 添田 智裕
〒980-0804
仙台市青葉区大町1-3-2 仙台MIDビル4F
TEL.022-214-4751 FAX.022-214-4754

次代へ、元気な風。

20th

創立20周年
仙台広告業協会

仙台広告業協会
創立20周年記念祝賀会

平成22年10月5日(火)

■16:00~18:00
2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー表彰式
記念シンポジウム『広告の未来を考える』

■18:00~20:00
祝賀パーティ

■会場／ホテルメトロポリタン仙台4階 千代の間
仙台市青葉区中央一丁目1-1 TEL022-264-7575



Sendai Advertising Agencies Association

仙台広告業協会

〒980-0804 仙台市青葉区大町1丁目1-8 第3青葉ビル 10F
TEL.022-264-6711 FAX.022-264-6710
http://sendai-aaa.jp/
Eメール:saaa90@cello.ocn.ne.jp



Sendai Advertising Agencies Association

ご挨拶



広告活動を通して
地域貢献に
努めてまいります。

仙台広告業協会
理事長 **衛藤 健治**

《(株)電通東日本東北営業本部 取締役本部長》

私共、仙台広告業協会は、平成2年6月に「広告業界の融和・協調の下に、広告業の健全な発展と社会的地位の向上を図り、広告主、媒体社と連携して、広告文化の向上並びに地域経済の発展に寄与する。」ことを目的に16社を発起人として設立されました。

そして今年平成22年に20周年の節目を迎えることとなりました。この間、数多くのご指導、ご鞭撻そしてご協力を賜り、当協会を支えて頂いた、東北経済産業局、仙台商工会議所を始めとする関係諸団体の皆様、媒体社の皆様、協力会社の皆様に本誌面をお借りして心から感謝申し上げます。

さて、この20年を10年毎に区切って振り返りますと、前半は国外では、東西ドイツの統一、湾岸戦争勃発、ソ連邦の消滅、ペルー日本大使館人質事件等が起こり、国内では、阪神淡路大震災発生、地下鉄サリン事件等、どちらかと言うと暗い話題が多い時期でありました。

そして何よりも私達業界に大打撃となりましたのが、平成2～3年にかけてのバブル経済の崩壊でありました。日本企業が米国のロックフェラーセンターを購入するなど、未曾有のバブル経済に浮かれていた日本経済は「失われた10年」を迎えます。このような厳しい状況下にも拘らず設立間もない当協会を立派に運営され、現在の礎を築いて頂いた諸先輩の方々の努力に改めて敬意を表したいと思います。

さて10年毎に区切った後半の10年ですが、アメリカ同時多発テロは衝撃的な事件であり、記憶に新しいところがあります。また、黒人初のアメリカ合衆国大統領であるバラク・オバマ氏の就任は画期的な出来事であり、従来の慣習からの変化を強く感じる、正に「チェンジ」そのものでした。日本でも昨年、自民党から民主党への政権交代が為され、大きな変化が起きました。

この様に、この10年間は多様な変化が求められ、現象化してきました。これからの10年、20年はそれ以上の変化が予測されます。私達広告業界の環境も来年7月に実施されるデジタル化や、インターネット関連のWEB広告の飛躍的な伸長、モバイル広告の台頭等、大きく変化しております。一昨年のリーマンショック以降「百年に一度」と言われる世界的不況に見舞われ、仙台の広告業界も苦戦を強いられておりますが、これからもクライアントファーストを第一義に、媒体各社様と一心同体となり、協力会社の皆様と共に変化のスピードに遅れることなく、むしろ先取りを意識し努力する姿勢で、日々の業務に邁進してまいります。そして、生活者の方々のニーズ・ウォンツに的確に対応できる体制で、これからの10年、20年に繋げていき、仙台のみならず東北地方全体に対する地域貢献を常に意識して活動いたします。

その一環として、本協会20周年記念事業「仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を制定することいたしました。この賞は、社会に対し広告クリエイティブの重要性を主張し、宮城県の広告クリエイティブの向上に寄与することを目的とします。さらに宮城県在住の優秀なクリエイターの発掘と育成にも努める事とし、優秀者数名を毎年表彰いたします。

最後になりましたが、関係者各位に於かれましては、今後も当協会へのご指導、ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

お祝いのことば



日本の元気は、
広告から。

全国広告業団体連絡会議
会長 **俣木 盾夫**

《(社)日本広告業協会 理事長 / (株)電通 相談役》

仙台広告業協会の創立20周年を、心よりお祝い申し上げます。貴協会は、平成2年6月に設立され、業務に直結した研修会・セミナーの開催、広報紙「SAAA NEWS」や「東北メディアガイド」の刊行、地域活性化のための新聞広告による広報活動など、活発な事業活動の展開に、敬意を表するものです。また、同年10月に発足した、日本各地域の広告業団体からなる全国広告業団体連絡会議にも設立当初から参加され、爾来、積極的な情報交換と活動をされています。

特に、平成22年より広告クリエイティブの重要性を社会に主張し、宮城県の広告クリエイティブの向上に寄与することを目的に、「仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー」を設立されたことは、ご同慶の至りです。日本のクリエイティブの向上は、広告の使命である豊かで文化的な社会づくりに大いに貢献できるものと信じ、期待しております。

日本経済に少し明るさが見えてきたものの、私たちを取り巻く環境は依然として厳しい状況ですが、「世の中の元気をつくる」という広告会社の使命は決して変わらないものと確信いたします。今後も連携を密に情報を交換し、全国各地の広告業団体が互いに切磋琢磨し合いながら、閉塞感を打破し、広告の力で日本を元気にしたいと考えます。貴協会の今後ますますの発展を祈念し、お祝いの言葉いたします。



仙台広告業協会
20周年おめでとうございます。

仙台広告協会
会長 **藤崎 三郎助**

《(株)藤崎 代表取締役社長》

広告を通じ仙台、宮城、東北そして日本の元気を支えて来られた仙台広告業協会が、20周年を迎えられたことにお祝い申し上げます。

仙台広告業協会は、平成2年に仙台市に事業所を置く総合広告会社で設立、現在30社の会員と67社の賛助会員がおられるとうかがいます。この20年、仙台の広告業は目覚ましい発展を遂げる一方、バブル崩壊、経済不況など数々の荒波を乗り越えてこられました。その陰では、広告をめぐる問題点の改善、広告技術の向上・改善など精力的に活動を繰り返して来たことは誰もが認めるところです。

近年、ITの著しい普及に伴い消費行動、社会の仕組みは急激に変化しており、業界は大きな変革の中にあります。しかし、地域社会や地方経済をリードする広告の使命と役割はますます重要になっております。新たな歴史へ向けて会員皆様の英知を結集することで仙台広告業界の一層の飛躍と地域広告文化の発展に貢献されまますよう切に願います。

仙台広告協会と仙台広告業協会が手を携えていくべき事はたくさんあります。協力して厳しい時代を乗り越えましょう。貴協会のますますのご発展と会員各位のご繁栄を心からお祈り申し上げます。

ワイドで高感度な仙台圏情報メディア

Weekly
河北ウイークリーせんだい

エリア内80%の世帯をカバーする
高密度媒体

毎週木曜日 仙台圏に45万部発行

読者の好奇心を刺激する生活情報紙

週刊オーレ
ole

一週間のテレビ番組と
洗練された生活情報満載

毎週金曜日 宮城県内に47万部発行

仙台発、おふたりさまスタイル

大人女子のすてきレシピマガジン「ピアット」
Piatto

大人女子のすてきレシピマガジン
10月新創刊

毎月第一土曜日 仙台圏に24.7万部発行

発行 河北新報社

TBC東北放送

新しいコトがいつもある。

テレビ……………1ch ラジオ……………1260kHz
<http://www.tbc-sendai.co.jp>

©TBC/HCV

2004年(平成16年)12月

●東北メディアガイドの発行。

東北6県のあらゆるメディアを網羅したガイドブック

従来の広告料金表とは違った形のメディアガイドブックを発行しました。東北6県の新聞、放送、ミニエフエム、CATV、フリーペーパー、タウン誌、月刊誌、折込、交通広告の料金はもとより、媒体の特性、エリア情報、素材の搬入形態のほか、屋外広告物条例、景品表示法などを掲載しており、営業活動に対応できるよう見やすく、使いやすく、持ちやすくをモットーに編集した全国初めてメディアガイドブックです。2004年12月の初版発刊以来、広告業界はもちろん、東北各自治体の広報関係者や大学・専門学校などで副読本として広く活用されています。



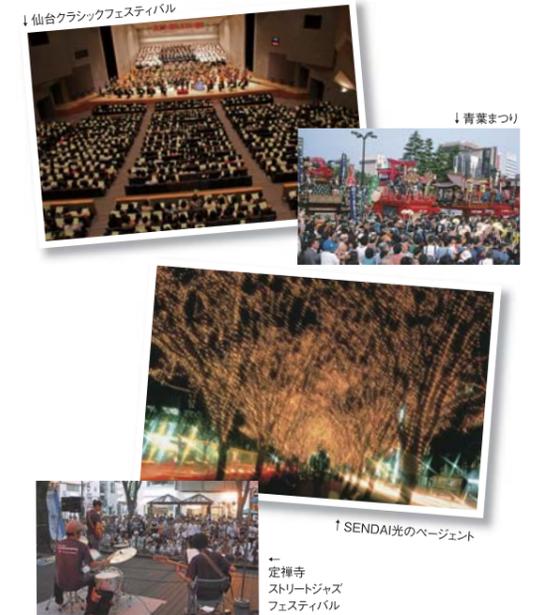
2006年(平成18年)12月

●SAAAのロゴマーク制定

ロゴマークは、広告業協会の広報活動を活発化し、会員相互の士気の高揚と一体感を醸成することを目的として制定されました。会員社から70点にのぼる応募があり、その中から「仙台らしさと存在感を示すためのデザイン」を採用しました。SAAAのAには仙台藩祖・伊達政宗公にちなんで、細い三日月の前立をモチーフにしています。

このロゴマークを基に、仙台広告業協会は仙台・みやぎの地域性を生かした広報活動に力を注いでいます。

デザインは(株)電通東日本仙台支社CR部長 伊藤 光弘氏



青葉まつり、定禅寺ストリートジャズフェスティバル、SENDAI光のページェント 写真提供:宮城県観光課

- 1990年 6月 ●仙台広告業協会設立総会及び設立
初代理事長に渡部純平氏(電通仙台支社長)が就任、
会員社35社参加、研修・交流委員会の設置、事務所を電通仙台
支社内に置く
- 10月 ●全国広告業団体連絡会議加盟
- 11月 ●第1回SAAAゴルフ会(表蔵王国際ゴルフ倶楽部) ※以後毎年開催
- 1991年 1月 ●SAAA新年名刺交換会(仙台ワシントンホテル) ※以後毎年開催
- 4月 ●平成3年度通常総会 ※以後毎年開催
- 1992年 10月 ●東北電力本道寺・水ヶ瀬発電所見学会
- 1993年 7月 ●第1回マスメディアとの懇談会
●第1回SAAAソフトボール大会(宮城県厚生年金センター)

- 1994年 6月 ●広告制作費に関する諸問題について会員にアンケート調査
- 1995年 1月 ●阪神大震災災害者救援活動義捐金16万円を
河北新報社を通じて贈る
- 1995年 7月 ●第1回SAAAボウリング大会(勝山ボウリングクラブ) ※以後毎年開催
- 1997年 4月 ●第1回研修会「デジタル衛星放送の将来を考える」(仙台商工会議所
講師 新聞協会メディア開発委員会副委員長
相澤 雄一郎氏
- 8月 ●第1回全国広告業団体連絡会議東北ブロック大会仙台大会
(仙台商工会議所)
- 1998年 1月 ●「折込広告取扱手数料について」折込3社に対し料金改定の
要望書を提出

- 1998年 12月 ●チラシ折込手数料2~3%アップで決着
- 1999年 6月 ●10周年記念事業準備委員会発足
- 2000年 6月 ●創立10周年記念祝賀会・懇親パーティー(仙台国際ホテル)
- 6月 ●記念講演会「ユニークな日本」仙台国際ホテル
講師 文化タレント・宮城大講師 アン・マクドナルド氏
- 2000年 10月 ●マスコミ在仙6社との懇談会
- 2001年 1月 ●'01 SAAA新年賀詞交歓会 (ホテルメトロポリタン仙台)
- 2001年 3月 ●自治体に対して行うプレゼンテーションに要する費用の問題に
ついて仙台市・宮城県に対し要望書提出
- 4月 ●平成13年度通常総会(仙台商工会議所)

- 5月 ●フリーペーパーセミナー「フリーペーパーの現状と今後の可能性」
(ハーネル仙台) 講師 日本生活情報紙協会会長・
サンケイリビング新聞社社長 前野 善衛氏
- 2002年 1月 ●'02 SAAA新年賀詞交歓会(仙台東急ホテル)
- 4月 ●平成14年度通常総会(仙台商工会議所)
- 2003年 1月 ●'03 SAAA新年賀詞交歓会(仙台東急ホテル)
- 4月 ●平成15年度通常総会(仙台商工会議所)
- 2003年 8月 ●SAAA交流促進「みんなで語ろう納涼会」ビアパーティ(森のバルク)
- 11月 ●第7回全国広告業団体連絡会議東北ブロック大会仙台大会
(河北新報社印刷センター)

仙台広告業協会20年の歩み

2007年(平成19年)3月から12月

●協会PR広告を新聞紙面において展開

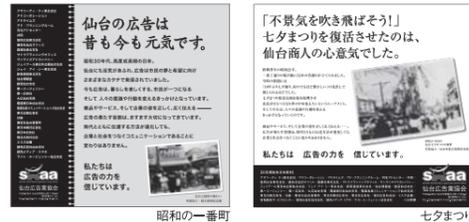
地域広告市場の活性化を目指し、戦略的広報活動を展開し、広告業界および当協会のプレステージを高めました。

第一弾から第三弾まで協会のPRを河北新報、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、産経新聞、日本経済新聞の協力の基に展開しました。

第一弾は「仙台の広告は今も昔も元気です。」というキャッチコピーのもと、戦後の間もない頃の仙台市商店街が企画した夏の七夕まつりの写真がメインビジュアルです。仙台商店街の活気あふれる情景をテーマに広告の力を表現しています。

第二弾は「スポーツの元気が市民の元気に。」で、在仙するプロスポーツ3球団を応援しながら広告の活性化をめざすものです。当時、プロのスポーツ球団が3つも揃っている地方都市は仙台が全国初!ということで大きな話題を呼びました。

第三弾は「ふるさとの遊び上手は案内上手。」仙台・宮城デスティネーションキャンペーンの応援広告ということで話題のキャラクター「むすび丸」をメインビジュアルにし、観光誘致、地域活性化をめざしました。



仙台・みやぎデスティネーションキャンペーン支援

- 2003年 12月 ●事務局長 加藤 俊輔氏 退任
- 2004年 1月 ●'04 SAAA新春賀詞交歓会(仙台東急ホテル)
- 事務局長 横田 俊明氏 就任
- 4月 ●平成16年度通常総会(仙台商工会議所)
- 12月 ●「東北メディアガイド」発行(東北6県のあらゆるメディア、交通広告、折込景品表示法、屋外広告物規定などを掲載)
- 2005年 1月 ●'05 SAAA新春賀詞交歓会(仙台東急ホテル)
- テレビ地上波デジタル化小委員会設置
- 4月 ●テレビ地上波デジタル化への各局の取り組みについて(ブラザー軒) 在仙テレビ4局デジタル営業担当との懇談会
- 平成17年度通常総会(仙台商工会議所)

- 2005年 9月 ●「東北メディアガイド2005」発行(東北6県のあらゆるメディア、交通広告、折込地上デジタルCM素材、個人情報保護法、などを追加掲載)
- 2006年 1月 ●'06 SAAA新春賀詞交歓会(仙台東急ホテル)
- SAAAロゴマーク制定(会員からの公募により選定) 最優秀賞(株)電通東北仙台支社CR部長伊藤光弘氏に決まる)
- 2006年 3月 ●新事務所に移転業務開始(仙台市青葉区大町1-1-8第3青葉ビル10階)
- 4月 ●平成19年度通常総会(仙台商工会議所)
- 12月 ●「東北メディアガイド2006」発行(東北6県のあらゆるメディア、交通広告、折込、空港アクセス鉄道、などを追加掲載)
- 2007年 1月 ●'07 SAAA新春賀詞交歓会(仙台東急ホテル)
- 3~9月 ●協会PR広告第一弾「仙台の広告は昔も今も元気です。」を河北新報、朝日、毎日、読売、産経、日経の各紙面において展開

仙台広告業協会 主な研修会(2001年以降)

2000年 11月	●第1回研修会 「急拡大するネット広告市場」(仙台商工会議所)	■講師 (株)博報堂マルチチャンネル局サイバーメディア部部长 若林 稔氏
2001年 4月	●第1回研修会 「時流を読む正しく生きる2010年仙台の姿」(仙台商工会議所)	■講師 日本生活情報紙協会会長・サンケイリビング新聞社社長 菊野 善衛氏
2001年 11月	●第2回研修会 「会社の危機管理」(仙台商工会議所)	■講師 帝国データバンク 仙台支店長 河合 堯昭氏
2002年 4月	●第1回研修会 「21世紀 地方の視点」(仙台商工会議所)	■講師 河北新報社 代表取締役専務 一力 雅彦氏
2002年 11月	●第2回研修会 「J1リーグの裏話、若手選手育成など」(仙台商工会議所)	■講師 ベガルタ仙台監督 清水 秀彦氏
2003年 4月	●第1回研修会 「デジタル化時代の到来と広告の行方」(仙台商工会議所)	■講師 電通総研 生活文化部副主任 池田 純一氏
2003年 11月	●第2回研修会 「東北経済とビジネスチャンス」(仙台商工会議所)	■講師 日本経済新聞社 仙台支局長 岩村 卓氏
2004年 4月	●第1回研修会 「夢に向かって」(仙台商工会議所)	■講師 聖和学園高等学校陸上競技部コーチ 高橋 千恵美氏
2004年 9月	●第2回研修会 「広告と知的財産権」(仙台市情報・産業プラザ)	■講師 (株)電通 法務室主務 長谷川 雅典氏
2005年 4月	●第1回研修会 「地域ブランドと東北のパワー」(仙台商工会議所)	■講師 日経産業消費研究所 事務局次長 浅田 和幸氏
2005年 7月	●第2回研修会 「個人情報保護法の考え方、対応の仕方」(エルパーク仙台)	■講師 (株)博報堂 シニアプロデューサー 猪川 宣生氏
2005年 10月	●デジタル放送施設見学会(仙台放送)	■講演 「デジタル化によってテレビ放送はどう変わるか」
2006年 2月	●第3回研修会 「自己を活性化する生活者たち」(仙台商工会議所)仙台広告協会と共催	■講師 博報堂生活研究所 吉川 昌孝氏
2006年 2月	●第4回研修会 「超大衆社会の次にくるもの」(仙台商工会議所)仙台広告協会と共催	■講師 電通総研 取締役 藤井 義彦氏
2006年 4月	●第1回研修会 「プロフェッショナルとは…」(仙台商工会議所)	■講師 東北楽天イーグルスチームアドバイザー マーティ・キーナート氏
2006年 11月	●第2回研修会 「地域間格差と東北経済の展望」(せんだいメディアテーク)	■講師 日本銀行仙台支店長 橋本 要人氏
2007年 4月	●第1回研修会 「SENDAI89ERSの経営方針と地域活動」(仙台商工会議所)	■講師 (株)仙台スポーツリンク 代表取締役社長 中村 彰久氏
2007年 11月	●第2回研修会 「クロスメディア時代の広告コミュニケーション」(せんだいメディアテーク)	■講師 専修大学経営学部教授 石崎 徹氏
2008年 4月	●第1回研修会 「食材王国の宮城のこれから」(仙台商工会議所)	■講師 (株)FMS総合研究所 代表取締役 三輪 宏子氏
2008年 11月	●第2回研修会 「裁判员制度について」(せんだいメディアテーク)	■講師 仙台地方検察庁総務部長 遠藤 浩一氏
2009年 4月	●第1回研修会 「いきいきと生きるには マンボウ家の素顔」(仙台商工会議所)	■講師 サントリー(株) 斉藤 由香氏
2009年 11月	●第13回全国広告業団体連絡会議東北ブロック大会仙台大会(仙台ロイヤルパークホテル)	■講演会「泉パークタウンと商業施設開発」について ■講師 三菱地所(株)仙台支店次長 両角 大氏 ■見学会(泉プレミアムアウトレット)
2010年 4月	●第1回研修会 「2010年変わる広告 2015年激変する広告会社」(仙台商工会議所)	■講師 広告革新塾 塾長 植田 正也氏

- 2007年 4月 ●平成19年度通常総会(仙台商工会議所)
- 山家副理事長を選任、プロジェクト委員長を兼務
- 2008年 1月 ●'08 SAAA新春賀詞交歓会(仙台東急ホテル)
- 4月 ●平成20年度通常総会(仙台商工会議所)
- 各地域の広告業協会に加盟する広告会社も「東京広告業健康保険組合」に編入することが認められ当協会から3社が加盟を申請、認められた
- 6~12月 ●協会PR広告仙台一宮城DCキャンペーン応援広告「ふるさとの遊び上手は案内上手」河北新報、朝日、毎日、読売、産経、の各紙面において展開
- 9月 ●「東北メディアガイド2008」発行(東北6県のあらゆるメディア、交通広告、折込コミュニティエム、改正景表法などを追加掲載)

- 2009年 1月 ●'09 新春賀詞交歓会(仙台東急ホテル)
- 8月 ●「SAAA昭和歌謡のどじまん納涼会」ビアパーティ(ホテルリッチフィールド)
- 11月 ●第13回全国広告業団体連絡会議東北ブロック大会仙台大会(仙台ロイヤルパークホテル)
- 2010年 1月 ●'10 賀詞交歓会(ホテルメトロポリタン仙台)
- 4月 ●平成22年度通常総会(仙台商工会議所)
- 6月 ●ホームページ開設 <http://sendai-aaa.jp/>
- 6月 ●2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー公募開始
- 7月 ●20周年記念誌 発行
- 9月 ●「東北メディアガイド2010」発行、地デジに伴う素材制作の啓蒙
- 10月 ●20周年記念祝賀会開催/2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー表彰

仙台広告業協会創立20周年記念事業

2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー表彰

仙台広告業協会が「仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー」という賞を作りました。これは仙台広告業協会創立20周年記念事業の一環で、宮城県のクリエイティブレベルの高さを全国に向けて発信すると同時に、広告会社によるクリエイティブワークの重要性を社会に対して主張として行こうという表彰制度です。あわせて、宮城県在住の優秀なクリエイターの育成にも貢献していきたいと考えます。本年度を第1回として、以降、毎年、宮城県在住の広告コミュニケーションを職業とするクリエイターを仙台広告業協会は表彰してまいります。表彰対象はあくまでもクリエイターご本人です。広告やCM、制作物といった1点ずつの成果に対しての表彰制度ではありません。

募集要項	
名称	2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー【仙台クリエイティブ・クラスター・コンソーシアム認定プロジェクト】
参加資格	宮城県在住の広告コミュニケーションを職業とするクリエイター ※クライアントの所在地や制作したものを発表したエリアは不問 ※仙台広告業協会会員社もしくは賛助会員社による推薦者によるクリエイター ※正会員、賛助会員に属さないクリエイターの自薦により応募可
募集内容	2009年1月1日から2010年3月31日までに発表された広告コミュニケーションの作品や企画書を、仙台広告業協会webサイト内にあるエントリー用紙に貼付、必要事項を記入して事務局に提出。作品をDVDに収録して添付。あわせて同webサイト内の候補者プロフィールにも記入し、そのデータをCD-Rに収録し提出。
ポイント	①クリエイティブ上のコンセプト、企画意図、1年間のクリエイティブワークの実績などが重要。企画意図などの説明がない成果物のみの出品は審査対象にならない。 ②シリーズのクリエイティブワークは、前年にまたがるものも審査対象とします。 ③すでにほかの広告賞を受賞した作品も審査の対象とします。 ④応募の際には、クライアントの同意を得てから応募すること。
募集期間	2010年8月31日(火)まで(事務局必着)
賞	■2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー 1名 ■2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー メダリスト 若干名 ※2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー準ずる審査委員特別賞を選出する場合あり。※オリジナルの賞杯と賞状のみ授与。賞金はなし。
表彰式	2010年10月5日(火)にホテルメトロポリタン仙台で行われる仙台広告業協会20周年記念式典で表彰式を実施予定。 ※表彰者のクリエイティブワークは、プレスリリース、仙台広告業協会webサイト、展示イベントなどで公開される可能性があるため、クライアント、広告会社等の了解を得た上で応募のこと。



仙台広告業協会創立20周年記念祝賀会

平成2年6月に創立された仙台広告業協会は本年6月で20周年を迎えました。これを記念して10月5日(火)にホテルメトロポリタン仙台で記念祝賀会が開催されます。20年前に16社の会員社でスタートした仙台広告業協会ですが、平成12年の10周年には32社に増え、平成14年には媒体各社をはじめとする賛助会員社(当初48社)の参加をいただくにいたりしました。そして、本年9月現在で会員社30社、賛助会員社67社を数え、東北を代表するにふさわしい広告業界の団体となり活動しております。20周年記念祝賀会は、東北経済産業局を始め仙台市経済局、(社)日本広告業協会、東北各県の広告業協会の代表・役員、仙台広告協会の役員、メディア代表、賛助会員の方々、関係協力会社など多くの皆様にご出席をいただく予定になっております。この記念祝典を機に広告業に携わる多くの皆さんと、「次代へ、元氣な風」を吹かせる新たなスタートを切りたいと考えております。なお祝宴では、20周年を記念に設立した「仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー」の第1回の受賞者の紹介や、地元の若いタレントのショーを展開します。

- 日 時/平成22年10月5日(火)
 - 受付/15:30~
 - 「2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー表彰式」/16:00~
 - 「記念シンポジウム」/17:00~
テーマ/広告の未来を考える
 - 「記念祝賀会」/18:00~20:00
- 会 場/ホテルメトロポリタン仙台 4階千代の間
仙台市青葉区中央1丁目1-1 電話022-268-2525



平成22年度仙台広告業協会役員

理事長	衛藤 健治 (株)電通東日本東北営業本部	取締役本部長
副理事長	石田 武彦 (株)第一エージェンシー	代表取締役会長
副理事長	山家 一浩 (株)アドタイムズ	代表取締役社長
副理事長	額綱 晃 (株)仙台博報堂	代表取締役社長
理事	川上 清一 (株)東日本朝日広告社	代表取締役社長
理事	吉川 由美 (株)読売メディア・ミヤギ	代表取締役社長
理事	渡辺 道夫 (株)アサツーディ・ケイ	支社長代理
理事	渡辺 信行 (株)アド・コーポレーション	代表取締役社長
理事	中田 良平 (株)毎日広告社仙台	代表取締役社長
理事	小野 正義 (株)アド・プランニンググループ	代表取締役社長
理事	根反 秀樹 (株)東日本広告社	取締役社長
監事	穴戸 歩 協同広告(株)東北支社	支社長
監事	高橋 正義 (株)河北アドセンター	取締役
事務局長	横田 俊明	

歴代理事長

初代理事長	渡部 純平 (株)電通仙台支社	支社長
二代 理事長	田村 瑞穂 (株)電通仙台支社	支社長
三代 理事長	横田地成成 (株)電通東北	代表取締役社長
四代 理事長	三野 秀雄 (株)電通東北	代表取締役社長
五代 理事長	服部 順昭 (株)電通東北	常務取締役
六代 理事長	松枝 宏美 (株)電通東日本仙台支社	取締役支社長
七代 理事長	門馬 利勝 (株)電通東日本東北営業本部	常務取締役本部長
八代 理事長	衛藤 健治 (株)電通東日本東北営業本部	取締役本部長

2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー大募集!

心を揺さぶった、
粋で伊達な奴、
でてこいや。

仙台広告業協会が「仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー」という賞をつくりました。これは仙台広告業協会創立20周年記念事業の一環で、宮城県のクリエイティブレベルの高さを全国に向けて発信すると同時に、広告会社によるクリエイティブワークの重要性を社会に対して主張して行こうという表彰制度です。あわせて、宮城県の広告クリエイティブレベルの向上と、宮城県在住の優秀なクリエイターの発掘、若手クリエイターの育成にも貢献していきたいと考えます。本年度を第1回として、以降毎年、宮城県在住の広告コミュニケーションを職業とするクリエイターを仙台広告業協会は表彰してまいります。表彰対象はあくまでもクリエイターご本人です。広告やCM、制作物といった1点ずつの成果に対しての表彰制度ではありません。詳しくは、仙台広告業協会webサイトで。

＜募集要項＞

■募集期間 2009年10月1日(火)から2010年3月31日(火)まで(事務局必着)

■応募資格 宮城県在住の広告コミュニケーションを職業とするクリエイター
※クライアントの所在地や制作したものを発表したエリアは不問
※仙台広告業協会会員社もしくは賛助会員社による推薦者によるクリエイター
※正会員、賛助会員に属さないクリエイターの自薦により応募可

■募集内容 2009年1月1日から2010年3月31日までに発表された広告コミュニケーションの作品や企画書を、仙台広告業協会webサイト内にあるエントリー用紙に貼付、必要事項を記入して事務局に提出。作品をDVDに収録して添付。あわせて同webサイト内の候補者プロフィールにも記入し、そのデータをCD-Rに収録し提出。

■ポイント ①クリエイティブ上のコンセプト、企画意図、1年間のクリエイティブワークの実績などが重要。企画意図などの説明がない成果物のみの出品は審査対象にならない。
②シリーズのクリエイティブワークは、前年にまたがるものも審査対象とします。
③すでにほかの広告賞を受賞した作品も審査の対象とします。
④応募の際には、クライアントの同意を得てから応募すること。

■賞 2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー 1名 2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー メダリスト 若干名
※2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー準ずる審査委員特別賞を選出する場合あり。※オリジナルの賞杯と賞状のみ授与。賞金はなし。

■表彰式 2010年10月5日(火)にホテルメトロポリタン仙台で行われる仙台広告業協会20周年記念式典で表彰式を実施予定。
※表彰者のクリエイティブワークは、プレスリリース、仙台広告業協会webサイト、展示イベントなどで公開される可能性があるため、クライアント、広告会社等の了解を得た上で応募のこと。

問い合わせ先: 仙台広告業協会webサイトで、http://sendai-aaa.jp/

仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー実行委員会事務局
〒980-0804 仙台市青葉区中央1-1-1 電話:022-268-2525
FAX:022-268-4711 FAX:022-268-4710(仙台広告業協会事務局)

1 2009仙台クリエイター・オブ・ザ・イヤー募集広告

リビング仙台
仙台圏で20万8625部配布

シティリビング
オフィスで働くOLへ4万2000部配布

あんぷあん
東北各県の幼稚園へ6万4000部配布

http://www.sendailiving.jp
〒980-8585 仙台市青葉区大町1-1-30
新仙台ビルディング4階 ☎(265)2511

仙台リビング新聞社

女性を動かす メディアです

仙台の今を楽しむ 街がもっと好きになる。

株式会社 **プレスアート**

毎月25日 発行 350円

隔月5日 発行 680円

タウン情報ネットワーク2009年度企画大賞にて、2009年7月号の「仙台がもっと好きになる100人の言葉」が編集部にて準企画大賞に選ばれました!

仙台の業界、20年の歴史

西暦	県内業界の動き
~1990	2月>【宮城ネットワーク(ケーブルテレビ・キャベツ)】開局 10月>【河北新報】「Welcome To SENDAI」新聞協会広告賞受賞 10月>【仙台放送】東北の民放初の海外支局 ロサンゼルス支局開設 12月>【東北放送】TBS秋山豊寛記者、ソ連のソユーズで日本人として初の宇宙旅行 
1991	3月>【東北放送】「第一回仙台ハーフマラソン」ラジオ・テレビで生放送。 5月>【東日本放送】七ヶ宿「水源文化の森」運動スタート 6月>【東北放送】TBCの共同制作テレビ 「私たちの新世代〜きょう、東北・上越新幹線東京駅乗り入れ」 9月>【東日本放送】新社屋完成 
1992	5月>【東北放送】開局40周年記念番組、ラジオ「ありがとう40年〜ラジオはふるさと〜」、3日間40時間の生放送 8月>【仙台放送】シルク・ドゥ・ソレイユの「FASCINATION」仙台公演を開催。 10月>【仙台放送】開局30周年でCI導入による社名ロゴとマークを刷新。 
1993	00月>【仙台放送】89年以降5年連続年間視聴率3冠達成(新記録) 10月>【河北新報】サン・ファン・パウティスタ号復元船竣工 11月>【東北放送】テレビ「ぐらまらず火曜館」スタート 

西暦	県内業界の動き
1994	3月>【東日本放送】全国初デジタルコンポーネント大型中継車導入 4月>【東北放送】テレビ「慶長遣欧使節船サン・ファン・パウティスタ〜復元建造の記録〜」放送 
1995	4月>【ミヤギテレビ】「OH!バンドス」放送開始 7月>【東北放送】スキップバックレコーダー設置、地震発生時の映像の収録が可能に。 
1996	2月>【シティFM(ラジオ3)】東北で2番目、仙台で最初のコミュニティFM放送局として開局。 2月>【仙台タウン情報】「せんだいタウン情報」隔週刊化へ。 4月>【仙台リビング新聞社】「シティリビング」を創刊 4月>【東北放送】一カー夫社長、民放連副理事長に就任、 5月>【Date FM】とっておきロード刊行(2001年まで刊行) 9月>【ミヤギテレビ】ホームページ開設(在仙局では初) 11月>【東日本放送】HP開設 
1997	1月>【河北新報】創刊百周年 4月>【東北放送】東北放送開局45周年・河北新報創刊100周年記念番組・テレビドラマ「明治・青春グラフィティ獅子が吼える」放送 4月>【Date FM】コミュニケーションネーム Date fm 誕生 5月>【東北放送】開局45周年記念ラジオ特別番組「ラジオブームプレス〜TBCラジオの45年〜」生放送 7月>【河北新報】国際ゆめ交流博開催 10月>【河北新報】第50回新聞大会 仙台で開催 

県内外の動き	
1990	6月>スパイクタイヤ粉じん発生防止法施工 7月>全国高校総体宮城大会(宮城インターハイ)開幕 10月>東西ドイツ統一、ドイツ連邦共和国成立 11月>長崎県の雲仙・普賢岳約200年ぶりに噴火
1991	6月>雲仙・普賢岳で大規模火砕流発生
1991	6月>コメ「東北143号」を「ひとめぼれ」と命名 7月>山形新幹線開業 愛称「つばさ」 7月>プロ野球オールスターゲーム宮城球場で開催 9月>宇宙飛行士 毛利 衛「エンデバー」で宇宙へ 9月>学校週5日制スタート(毎月第二土曜日休み)

県内外の動き	
1993	5月>初のプロサッカー「Jリーグ」開幕 6月>皇太子徳仁殿下と小和田雅子さんご成婚 7月>北海道南西沖地震(M7.8)、奥尻島に津波発生
1994	6月>猛毒ガスによる松本サリン事件発生 6月>自・社・さががけの村山内閣発足
1994	8月>プロサッカーチーム名「ブランメル仙台」と発表 1月>阪神淡路大震災発生、死者6,425人、家屋損壊43万戸以上 3月>東京都心部で地下鉄サリン事件発生 10月>みやぎ産業交流センター「夢メッセみやぎ」開館
1995	2月>北海道豊浜トンネルで崩落事故

TOPPAN

2010 国民読書年 国民読書年運動企画

本屋の歩き方
http://hon-ar.jp

モバイルサイトもあるよ!

■後援：財団法人 文字・活字文化推進機構 / 財団法人 出版文化産業振興財団(JPIC) / 日本書店商業組合連合会 / 社団法人 日本出版取次協会 / 社団法人 日本書籍出版協会 / 社団法人 日本雑誌協会
 ■「本屋の歩き方」運営事務局：凸版印刷株式会社

**本と、本屋さん
選びに迷ったら。**



凸版印刷株式会社

DNP

DNPは今、ICタグ技術を生かして
食品トレーサビリティ事業を強化しています。
食品の世界に新たな価値を届けるために。
DNPはこれからも進化を続けます。

株式会社DNP東北
〒983-0036 仙台市宮城野区苦竹3-5-1 TEL.022-783-4700 www.dnp-tohoku.co.jp



食卓を思う仕事。

仙台の業界、20年の歴史

西暦	県内業界の動き
1998	3月▶【河北新報】 広告画像入カシステム「オーシャン」始動 4月▶【JR東日本】 仙台駅2Fにアドマリン広告「水槽広告」新設
1999	9月▶【東北放送】 テレビ開局40周年記念「古代エジプト展」を開催 10月▶【ミヤギテレビ】 シンボルマーク「ミテ」発表 12月▶【東北放送】 地上波デジタル放送に備えて共用の新テレビ塔を建設
2000	3月▶【fmiずみ】 仙台市泉区野村に開局 7月▶【仙台タウン情報】 仙台ファッション&ピープルマガジン「COLOR」創刊 10月▶【ミヤギテレビ】 開局30周年 11月▶【河北新報】 一力会長に勲二等旭日重光章
2001	4月▶【ミヤギテレビ】 東北7県ネット「元気一番“生”テレビ」放送開始 7月▶【ミヤギテレビ】 るるぶ「OH!バンドス」発売 9月▶【東北放送】 デジタル放送対応、大年寺山テレビ塔竣工式 (TBC、NHK、KHB)
2002	2月▶【Date FM】 Date fm WEB SITE開設 3月▶【東北放送】 新キャラクター「I'm new 1」決定 5月▶【東北放送】 開局50周年を迎える 8月▶【Date FM】 SUPER COLLABORATION “FROM S” SUGOで開催。出演は稲垣潤一、小田和正、清貴、坂本サトル、中川晃教、Hound Dog 等 8月▶【仙台タウン情報】 大人のためのプレミアムマガジン「Kappo 仙台闊歩」創刊 12月▶【東日本放送】 第1回みやぎふるさとCM大賞開催



宮城テレビキャラクター「ミテ」



Kappo



みやぎふるさとCM大賞



I'm new 1

西暦	県内業界の動き
2003	3月▶【JR東日本】 仙石線「マンガッタンライナー」デビューに伴い、車体ラッピング広告展開 9月▶【ミヤギテレビ】 ミヤギテレビ杯ダンロップ女子OPで宮里藍(当時高3)が優勝 10月▶【JR東日本】 仙台エリアに「Suica」デビュー(自動改札ステッカー広告展開)
2004	6月▶【仙台タウン情報】 仙台のママ&パパ子育て応援マガジン「mama*coco」創刊 10月▶【Date FM】 第一回MEGA☆ROCKS開催 11月▶【仙台放送】 第一回仙台放送まつり「まっつる」開催。 12月▶【仙台タウン情報】 せんだいタウン情報「S-style」にリニューアル(A4版・月刊)
2005	4月▶【ミヤギテレビ】 「OH!バンドス」放送10周年 5月▶【仙台リビング新聞】 仙台リビング新聞社「あんふあん」東北版を創刊 9月▶【仙台タウン情報】 大人の自遊空間をもと楽しむ「Travis 仙台トラビス」創刊 12月▶【東北放送】【仙台放送】【ミヤギテレビ】 地上デジタル放送本放送開始
2006	4月▶【ミヤギテレビ】 ワンセグ放送スタート 6月▶【東日本放送】 地上デジタル放送実施 6月▶【仙台タウン情報】 「パチンコプレス仙台」創刊 9月▶【Date FM】 第一回サバメシコンテスト開催 9月▶【仙台リビング新聞】 仙台リビング新聞社25周年記念号を発行 11月▶【仙台CATV】 デジタル放送開始



MEGA☆ROCKS



仙台放送まつり「まっつる」



あんふあん



サバメシコンテスト

県内外の動き	
1996	8月▶「サン・ファン・パウティスタパーク」開園 12月▶ペルー日本大使公邸をゲリラが人質を盾に占拠
1997	4月▶県立宮城大学、大和町に開学 4月▶消費税率5%に引き上げ 7月▶英、香港を中国に返還
1998	4月▶明石海峡大橋開通 7月▶和歌山市でカレー毒物混入事件発生 8月▶北朝鮮の弾道ミサイル「テポドン」が、三陸沖の太平洋に着弾
1999	5月▶仙台市の人工100万人を突破 5月▶トキの国内人工孵化初めて成功

県内外の動き	
2000	4月▶介護保険制度スタート 11月▶上高森遺跡などで石器発掘を捏造 12月▶BSデジタル放送、本放送開始
2001	2月▶「えひめ丸」、米原子力潜水艦に衝突され沈没 5月▶第一回仙台国際音楽コンクール開催 9月▶米、世界貿易センタービルなど同時多発テロ事件
2002	1月▶雪印牛肉偽装事件 2月▶ソルトレイクオリンピック開催 3月▶ペガルタ仙台J1リーグに参戦 5月▶2002FIFAワールドカップ開幕 10月▶北朝鮮拉致の日本人5人帰国 12月▶JR東日本が仙台エリアに在来線自動改札システム導入

皆さまのくらしに
密着した情報をお届けします

河北新報の朝刊・夕刊に
折り込まれている数々の
広告には、いろいろな情報を
新鮮なうすみで、皆さまに
お届けしたいという
お気持ちがあります。

折り込まれています。

新聞折込広告

河北折込センター
代表取締役社長 永野 為和

本社 仙台市若林区加町東三丁目4番1号
折込広告課 TEL.022-390-7322(代) FAX.022-390-7822
KOCホームページ http://www.kehoku-oricomi.co.jp/

タイムリーな情報をスピーディーに。
折込広告はおまかせください。

朝日オリコミ 仙台

仙台市若林区鶴代町5番57号
TEL 022-236-6763 (代)
FAX 022-284-6546

チラシは大切な情報です

株)宮城読売インフォメーションサービス

〒983-0025 宮城県宮城野区福田町南1-3-1 TEL.022-387-3300 (代表) FAX.022-788-3307

宮城折込センター SINCE 1990
20th Anniversary
おかげさまで20周年

株)宮城折込センター

〒983-0034 仙台市宮城野区扇町3-4-6
TEL.022-782-0039(代)
FAX.022-782-0044

<http://www.miyaori.com/>

仙台の業界、20年の歴史

西暦	県内業界の動き
2007	<p>1月>【河北新報】 創刊百十周年</p> <p>5月>【仙台放送】 「ドラリオン」開催</p> <p>6月>【Date FM】 定禅寺通りスタジオ開設</p> <p>7月>【東北放送】 開局55周年記念イベント「TBC夏まつり2007」開催</p> <p>9月>【東日本放送】 KHB初「5.1chサ라운드」プロ野球中継</p> <p>10月>【仙台CATV】 「緊急地震速報」サービス運用開始</p> <p>12月>【仙台タウン情報】 大人のためのプライダルマガジン「S-style Wedding」創刊</p>
2008	<p>1月>【河北新報】 「かほびょんクラブ」発足</p> <p>1月>【河北新報】 紙齢4万号</p> <p>7月>【仙台リビング新聞】 仙台リビング新聞社「せんだい暮らしのガイド」50万部仙台市と共同発行</p> <p>9月>【ミヤギテレビ】 「エコノハ ミヤギテレビ オール電化体験ミュージアム」オープン</p>
2009	<p>11月>【仙台タウン情報】 バイトルドットコム仙台スタート</p>
2010	<p>4月>【仙台放送】 「コレテオ」を開催</p> <p>4月>【Date FM】 DNA会員20,000人突破</p>



県内外の動き

2003	5月>宮城県沖地震発生 7月>宮城県北部地震発生	2008	9月>アメリカの大手証券会社リーマンブラザーズ経営破綻
2004	1月>山口県で鳥インフルエンザ発生 10月>新潟中越地震発生 死者68名 11月>プロ野球 東北楽天イーグルスが新規参入 12月>スマトラ島沖地震発生 M9.3で22万人以上が死亡	2009	2月>鳩山由紀夫内閣成立
2005	3月>愛知万博「愛・地球博」開催	2010	2月>カナダ・バンクーバーオリンピック開催 3月>ベガルタ仙台J1リーグに再び参戦 5月>上海万博「より良い都市・よりよい生活」開催 6月>W杯南アフリカ大会開催

SONOBE CCC Communication Coordinate Company. SONOBE group

地球環境にやさしい
ソノベの水なし印刷

Waterless Printing. Naturally.

株式会社 Y&A http://www.sonobe.co.jp

■本社 / 〒980-0811 宮城県仙台市青葉区一番町三丁目3番19号 TEL.022-263-7711
 ■仙台工場 / 〒989-3124 宮城県仙台市青葉区上愛子字松原47番13号 TEL.022-392-6611
 ■東京営業所 / 〒101-0047 東京都千代田区内神田一丁目3番1号トーハン第3ビル10階 TEL.03-5282-1225
 ■盛岡営業所 / 〒020-0021 岩手県盛岡市中央通三丁目7番1号岩手政経ビル3階 TEL.019-652-7800

CREATIVE PLANNING PRINTING MULTIMEDIA

プランニングからリリースまで社内システムでお届けします。

株式会社 ホクトコーポレーション
e-mail hokuto@hokuto-web.co.jp

▶本社・工場
989-3124 仙台市青葉区上愛子字堀切1-13
tel 022-391-5661 fax 022-391-5664

▶制作部
980-0021 仙台市青葉区中央4丁目9-15
クラフックデザイン棟603号 / デジタルコンテンツ棟403号
tel 022-716-3101 fax 022-716-3102

▶東京営業所
103-0025 東京都中央区日本橋茅場町2-17-3-501
tel 03-6661-1767 fax 03-6661-1768

www.hokuto-web.co.jp

祝 仙台広告業協会20周年

PROJECT POWER BUSINESS POWER

印刷の
東北紙工株式会社
代表取締役社長 村上 良雄

本社・仙台工場 〒984-0821 仙台市若林区中倉一丁目13-1
TEL 022-231-2141(代)
高清水工場・東京営業所・郡山営業所・秋田営業所・青森営業所

B.W
BRAIN-WORKS

広告制作
ブレイン・ワークス株式会社

〒980-0811 仙台市青葉区一番町2-6-16 シントウビル8F
Tel.022-262-6196(代) Fax.022-262-6472
[Email] office@bw-inc.co.jp [ホームページ] http://www.bw-inc.co.jp/

IMAGE PARK

株式会社 イメージパーク

代表取締役 一條 研介

本社 〒984-0001 仙台市若林区鶴代町4-12
電話 022(236)7202(代)
FAX 022(284)8895
盛岡支店・デザイン室・ワールドフジ
URL:http://www.imagepark.co.jp/

株式会社 ビー・プロ

本社・VDP事業部 〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町4番1号
TEL.022-288-5301(代表) FAX.022-390-1006

メディア事業部 〒984-0011 仙台市若林区六丁の目西町1番41号3階
TEL.022-745-1220(代表) FAX.022-390-1005

東京支店・盛岡営業所・山形営業所 http://www.beprogess.jp

ISO 9001:2008認証 QAIC/JP/0043-B [通用範囲/本社・東京支店・盛岡営業所・山形営業所]
 ISO 14001:2004認証 QAIC/JP/0044-B [通用範囲/本社・東京支店・盛岡営業所・山形営業所]
 JIS Q 15001:2006標準 認定番号 第10190048 (04)号 [通用範囲/本社・東京支店・盛岡営業所・山形営業所]
 JIS Q 27001:2006認証 (ISO/IEC 27001:2005) 審査登録証 JP09/080058 [通用範囲/本社・東京支店]

繁盛仕掛人。

豊富なコミュニケーションをプロデュースする
KONISHIZOKEI

株式会社 小西造型

〒980-0811 仙台市青葉区一番町 3-7-1 電力ビル別館4階
www.konishizokei.co.jp TEL 022-263-1691

モノゴトは
カタチになるとおもしろい。
ツクル楽しさを
ご一緒にしませんか？

株式会社ディー・エム・ピー
〒980-0811 仙台市青葉区一番町 2-8-18-8F
〒102-0076 東京都千代田区五番町 5-1-6F
www.dmp.co.jp

街を元気に! みんなでつくるコミュニティサイト
せんだい
タウン情報
machico

登録会員 登録無料
募集中!

みんなが楽しみながら参加、発信、交流できる 仙台のマチコミュニティサイトです!!

コンテンツ
● 仙台の飲食店検索「マチグルメ」
● 楽しいイベントいっぱい「イベントカレンダー」
● 美人が時間を知らせてくれる「仙台美人時計」
● 仙台の街の情報はみんなの口コミから! 「マチコミュニティ」

会員登録と、マチコインを貯めたりプレゼントの応募ができます。

会員登録&サイト情報は http://machico.mu
携帯からの登録も可能です▶▶▶

おめでたいので、赤。

仙台広告業協会設立20周年、おめでとうございます。

www.wxy.co.jp